

26

J U L Y・月

未来を準備する教師 霊性回復 – ストーリーテリング

申 6:4 ~ 9 これをあなたの子どもたちによく教え込みなさい。あなたが家にすわっているときも、道を歩くときも、寝るときも、起きるときも、これを唱えなさい。(7)

新 361 番 祈るこのとき (旧 480 番 祈るこのとき)

- 聖句暗唱 _ ロマ 3:23
- 聖書通読 _ 使 22~23 章

Q.

静かな時間

目を閉じて、
安らかな状態で
長く呼吸するとき、
いやしが起きて
集中力が生じます。

聖日講壇のみことばを
黙想しながら
静かな時間を
味わってみましょう。

世界は家庭と学校に適応できない人、精神疾患やストレスに苦しむ人々があちこちに広がっています。このような状況の中で、サタンは私の中心、偶像文化戦略を広げて子どもまで崩しています。私たちは、これらの部分を正確に知らせるために、物語にして伝えるストーリーテリングを通して子どもたちの霊性を回復しなければなりません。その理由と内容は何か。

1. 霊性回復の理由

霊性回復が重要な理由は、思いと心にあるすべてが脳——たましいに刻印されるからです。静かな思いと感謝と平安が込められた心が先にいやされてこそ、集中が可能です。子どもたちは経験と力がありませんが、聖書の Remnant のように霊的サミットになることができます。教師は黙想と呼吸を通して実際に集中力を養うことができます。

2. 霊性回復の内容

ユダヤ人と三団体は、霊性に関するストーリーテリングをうまく活用しています。三つの祭り体験、瞑想運動などが良い例です。同じく、教師は慣れ親しんだ主題で子どもたちの注目を集めながら霊的な話をし、五分間目を閉じること、五分間フォーラムなどを通して自然に集中力を高めることができます。

天の御座と私たちの間には、祈り、世界、学業があります。ダビデはこの祝福をよく味わいました。教師は、ダビデのような弟子たちが出てくるように知性と霊性を回復するストーリーテリングをミッションとして握らなければなりません。

契約の祈り

神様、霊的サミット時間を通して、神様から与えられたタラントと霊的な力を味わえますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

27

J U L Y・火

ラハブの産業宣教

ヨシ 2:1 ~ 14 どうか、私があなたがたに真実を尽くしたように、あなたがたもまた私の父の家に真実を尽くすと、今、主にかけて私に誓ってください。そして、私に確かな証拠を下さい。(12)

新 250 番 十字架の血によりて (旧 182 番 十字架の血によりて)

- 聖句暗唱 _ ロマ 3:23
- 聖書通読 _ 使 24~25 章

Q.

「私の中心」が
悪いですか。
計画も、考えもせずに
生きなさい
ということですか。

予想通り仕事が進んだり、あるいは、すぐにより良い結果が現れると、飛ぶようにうれしくて、神様が答えられているように思います。

望まない状況に置かれたり、仕事が思う通りに進まないときは、神様は私に答えてくださらない、あるいは、私を大事に思っておられないと考えます。

私を救われた神様が私とともにおられ、最も良い道へ導いてくださることが信じられないので、私が計画して、私が成就しなければなりません。

「私の中心」は、結局、神様のみこころと計画に何の関心もない霊の状態につながります。

ラハブは、福音の内容を直接経験しないで信じました。噂を聞いて、メシヤが来られることを信じ、斥候を隠してあげて彼らの前で堂々と信仰の告白をしました。ラハブは何を見たのでしょうか。

1. ラハブの産業現場で起きたこと

エリコの王がラハブに人を送ってラハブの職場に入った見知らぬ人を引っ張り出すように命じました。ラハブは王の命令に逆らいながら斥候を隠して保護しました。また、ラハブは斥候にエリコの人々の状態を具体的に教えました。ラハブは、天と地を治める神様を信じていたので、これらが可能でした。

2. 人を生かす結果

危険に見えることを信仰でやり遂げたラハブが救われたのはもちろん、家族まですべて神様を信じるようになりました。また、ラハブと家族はイスラエルの民に約束されたカナンと一緒に入るだけでなく、後日、イエス様が生まれる家系の系図に名を載せました。

重要な瞬間に信仰の選択をしたラハブは、自分と他の人を生かす永遠の答えを味わいました。今日のすべての出会いと仕事で信仰の選択をするとき、神様が成し遂げられる救いの働きを体験するようになるでしょう。

契約の祈り

神様、私を変えられたイエス・キリストを他の人に話して、噂を立てる人として生きますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

28

J U L Y・水

あらかじめ見たこと

ダニ 6:10 ダニエルは、その文書の署名がされたことを知って自分の家に帰った。――彼の屋上の部屋の窓はエルサレムに向かってあいていた。――彼は、いつものように、日に三度、ひざまずき、彼の神の前に祈り、感謝していた。

新 335 番 驚くばかりの恵みは (旧 なし)

- 聖句暗唱 _ 口マ 3:23
- 聖書通読 _ 使 26-27 章

神様は世界のすべての国のすべての民族、すべての人が救われて、イエス・キリストを知ることをご願われます。時間と空間を超越して働かれる神様の力を自分のこととして持ってきて味わう人を探しておられます。その人に神様がなさることをあらかじめ見せてくださいます。はたしてそれは、どのようなことでしょうか。

1. 聖書の人物があらかじめ見たこと

神様を離れたイスラエルが捕虜になったとき、ダニエルと三人の同僚は、時代を正しく見て、神様が生きておられることを世の中に現わしました。わざわざに陥った世の中を生かす唯一の道はイエス・キリストであることを悟ったイザヤは、次世代を見る目が違いました。王妃になったエステルは、民族を生かすことを願われる神様の願いをあらかじめ見ました。

2. 私に見せてくださったこと

イエスがキリストであることが信じられること自体が恵みであり、一番大きい答えです。私を生かしてくださった神様は、これからは私を通して空いたところ、捨てられたところ、死んでいくところを生かすことを願われます。また、全世界の多民族と子どもたちが福音を聞くことを願われます。このことをする私には、世の中が太刀打ちできない霊的な力を得る幸せな時間が必ず必要です。神様はその時間に新しい力を与えてくださり、救われる人々を備えられるでしょう。

契約の祈り

神様、一日五分、神様を見上げる時間を持ちますように。その時間に得る力をもって一日を生きていきますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

Q.

今朝、目が覚めたときたんにしたことは？

ほとんどの人は、手の届くところに置いた携帯電話を一番先に探します。別に連絡もないのにメッセージを見たり、天気を確認したり、ニュースを確認します。

朝の時間を少し変えることだけでも、一日の流れを大きく変えることができます。眠りから覚めると、最初に昨夜も私とともにおられた神様を静かに呼び、イエスがキリストであることを深く考えて心の中に刻みましょう。わずかに数分の集中だけで霊的状态を完全に転換してくださることを体験することができます。

29

J U L Y・木

過去の傷を解決する時間

民 29:1 ~ 6 第七月には、その月の一日にあなたがたは聖なる会合を開かなければならない。あなたがたはどんな労役の仕事もしてはならない。これをあなたがたにとってラッパが吹き鳴らされる日としなければならない。(1)

新 284 番 いともなぐ罪にせずみ (旧 206 番 いともなぐ罪にせずみ)

- 聖句暗唱 _ 創 3:5-6
- 聖書通読 _ 使 28 章

傷は必ず私たちに大きな問題になって戻ってきます。ひどい場合は、わざわざ、戦争、精神病まで伴ってきます。さらにサタンはだましごとを使って、私たちを最後まで傷の中で苦しめます。それゆえ、神様はすべての傷を投げ捨てて再創造の祝福を受けるように強調されました。どのようにすれば、その祝福を受けるのでしょうか。

1. 聖なる会合に集まりなさい

みことばの力によってだけ根本いやしと再創造の働きが可能です。この体験をしなければ、完全でない私の考えと力で生きなければなりません。私たちは、40 年の荒野の道の中で、神様が与えてくださった奇跡、キリストに対する確信を毎日確認して刻印しなければなりません。これが聖なる会合に集まりなさいと言われた理由です。

2. いけにえをささげなさい

神様にいけにえをささげて罪の赦しを受けなければなりません。つまり、神様のことで霊的いやしを受けなさいということです。いやされると毎日感謝を告白します。また、礼拝と祈りが私たちの人生の中で最も価値があることとなります。これは、神様が最も望まれる生活です。

サタンは最後まで傷の中に入り込んできて分裂させます。しかし、心配する必要はありません。傷、私、過去につかまるとき、インマヌエルの神様を味わう祈りをささげればよいのです。神様はすべてのことを働かせて益とする答えをくださいます。

契約の祈り

神様、私の今日が、イスラエルが荒野で再創造の祝福を味わったその日になりますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。
アーメン

Q.

今日の挑戦

1871 年モントリオールジェネラル病院で働いていたある青年がいました。彼は後に米国で有名なジョンズホプキンス医科大学を設立し、大英帝国の王室から騎士の爵位を受けました。死んだ後は、1,500 ページに及ぶ二冊の自伝も残しました。彼はウィリアム・オスラー William Osler, 1849-1919 です。

オスラーの成功は偶然に読んだ文章の一部から始まります。当時、医大生であったオスラーは未来への心配と不安で深い悩みに陥っていました。ところがある日、

「私たちに大切なことは、
遠方にかすかに見えることを見るのではなく、
目の前に鮮明に見えることをすることだ」

という一文を発見します。その後、オスラーは、このことばを心に込めて、そのまま実践し始めました。

有名人になったオスラーは、イェール大学の卒業式で有名な演説を残しました。

「未来は今日です。ここに明日はありません。
人が救われることができる日も
今日であって明日ではありません」

自分を感動させたそのことばをそのまま体験して後輩に再び伝えたのです。

オスラーように、今日を生きる一日、私が味わったみことばを次世代に伝える一日を過ごす毎日に挑戦してみるのどうでしょうか。

30

J U L Y・金

神殿の祝福を味わう礼拝

民 29:12 ~ 16 第七月の十五日には、あなたがたは聖なる会合を開かなければならない。どんな労役の仕事もしてはならない。あなたがたは七日間、主の祭りを祝いなさい。(12)

新 384 番 わが歩む道に (旧 434 番 すくいぬしイエスと)

- 聖句暗唱_創 3:5~6
- 聖書通読_使 1~2 章

Q.

祈る

この時間

祈りは時空を超越して御座を動かす力があります。今、祈るこの時間、ただ神様だけを見上げながら声を出して祈る時間を持ってみましょう。神様と結んだ私の裏面契約、契約祈り文やたましいの救いのために心に抱いている対象者を置いて祈るのです。

何も思い煩わないで、あらゆる場合に、感謝をもってささげる祈りと願いによって、あなたがたの願い事を神に知っていただきなさい。そうすれば、人のすべての考えにまさる神の平安が、あなたがたの心と思いをキリスト・イエスにあって守ってくれます。 [ピリ 4:6 ~ 7](#)

サタンは魅惑的な落とし穴 [創 3、6、11 章](#) を作って人々を滅亡に落とします。華麗な神殿を見せて感動させるように見えますが [使 13、16、19 章](#) 結局は、人間をわなに縛ってどうしようもない失敗を味わうようにさせます。このすべてのことを解決するために、神様が神の子どもを呼んで与えてくださった神殿の祝福があります。この祝福を受けて味わう礼拝をささげるとき、回復される三つのことがあります。何でしょうか。

1. 御座の影、御座の味わい

サタンの落とし穴とわなから解放されるためには、まず、御座の祝福を味わわなければなりません。これは御座の影である幕屋に集まって礼拝をささげるときに始まります。また、幕屋に集まることを会見の天幕と言いますが、ここでは三つの祭りの力と安息日の祝福を味わうようになります。私たちが信じてアーメンするとき、霊的な力が生まれます。

2. 御座の成就

御座の成就が起こることが天幕です。私たちの天幕はそれぞれの現場で祈りの力を味わうことです。祈りは時空を超越して御座を動かす力があるため、毎日幕屋中心に生きて祈るなら、必ず霊的戦争で勝利します。

霊的な戦いをすると、神様が天の軍勢と御使いを動員されます。私たちはその力で神殿戦争、偶像文化戦争をしなければなりません。福音を全く聞いていない世界 237 か国をいやし、次世代をサミットに育てなければなりません。

契約の祈り

神様、世界を正しく見る霊的な目を開いてください。神の国が成し遂げられる祝福を見ますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン

31

J U L Y・土

時代を正しく読んだ人々

1 サム 2:1 ~ 10 主は聖徒たちの足を守られます。悪者どもは、やみの中に滅びうせます。まことに人は、おのれの力によっては勝てません (9)

新 407 番 一度は死にし身も (旧 465 番 一度は死にし身も)

- 聖句暗唱_創 3:5~6
- 聖書通読_使 3~4 章

Q.

私のアンテナは

無事でしょうか

神様は私たちを神様の御座の力を受けて、暗やみ、混沌、空虚に陥った世の中に伝える役割を果たすために呼ばれました。

しかし、パンデミックによって五大洋六大州に自由に行き来することができない時代となり、ビジネスのために通う条件もありません。

このような状況で必ず必要なものが霊的アンテナです。神様は全能な方であるために、当然、時間と空間を超越して働かれます。霊的アンテナをまっすぐ立てて、いつも神様の力を受けて世の中に送り出していますか。

新型コロナウイルス感染症パンデミックの長期化によって、海外の出入りが非常に難しくなりました。他の国に行って福音を伝えること自体が無理な現実になりました。このような時代に、神様はどのような伝道と宣教を願われるのでしょうか。

1. 時代を読んだ人々

神様は時代ごとに強大国を通して周りの国に福音を伝えられ、国際紛争や危機、災難の中で福音を持った人を多くの民族と国に散らされました。この流れを読んだイテロはモーセとともにイスラエルの出エジプトを手伝い、ラハブは国に反逆したように見えました。救済史の流れの中に入りました。

2. 神様の時刻表の中での私の時刻表

神様はアブラハムを呼ばれて示す地に行くように言われました。当惑したアブラハムは、神様のみことばに従って神様の約束を握りました。それ以後、行く所ごとに祭壇を築いて神様と疎通しながら導かれるとおりに行きました。

アブラハムに行われたように、神様は一人一人を呼ばれました。他の人ではなく、私にだけ与えられた使命があります。毎日神様と通じる時間を持てば私の水準と現在の状態と現実の向こう側にある神様の時刻表を私のこととして味わうようになります。

契約の祈り

神様、全世界のすべての民族が福音を聞くことを願われる神様のビッグピクチャーを見て、その計画の中にいますように。イエス・キリストの御名によってお祈りします。アーメン